

第1問

5 10 15 20 25 30

設問A

(1)東は湿潤な平野であるのに対し、西は乾燥した山地であるため。

(2)夏冷涼なA、冬温暖なBは観光や保養に向けた気候環境にあるとともに、近年、先端産業が集積に伴い、人口が流入したため。

5 (3)タウンシップ制による開拓が進んだ農業地域で散村の集落形態が卓越するなか、農産物の集散地となる河川や鉄道交通の結節点に都市機能が集まり形成された大規模な集落が等間隔に分布している。

設問B

(1)サンベルトに企業が移動し人口が増加したことに加え、メガロポリス以外の地域に出生率の高い移民が多く流入したため。

10 (2)都市地域が拡大し、中心都市から郊外へ人口移動が進んだ。

(3)高齢者や低所得者層が多かった老朽化した旧市街地の建物群を一掃し、高級住宅地や商業施設が入る高層建築などを建設する再開発を進めたことで若者を中心とする高所得層が流入した。

15 設問C

(1)(a)—(エ) (b)—(ウ) (c)—(イ) (d)—(カ) (e)—(オ) (f)—(ア)

(2)旧ソ連時代にロシアからの移民が多かったため。

第2問

5 10 15 20 25 30

設問A

(1)A—パーム油 B—大豆油 C—菜種油

(2)(a)—マレーシア (b)—中国 (c)—アルゼンチン (d)—ウクライナ

5 (3)新興国を中心に経済発展による生活水準の向上に伴い、食用油脂の需要増加や、工業原料・バイオ燃料への利用が拡大したため。

(4)多様な樹種からなる熱帯林の伐採が進み、生物多様性が失われるほか、二酸化炭素の吸収量が減少して地球温暖化を助長する。

設問B

10 (1)(イ)—アメリカ合衆国 (ロ)—タイ (ハ)—中国

(2)冬の降水と夏の晴天に恵まれ、農業人口が多く小麦や果実などの生産も多くなり、自給率が低い近隣諸国への輸出もみられる。

(3)関税の撤廃されたアメリカ合衆国との間で、大規模栽培による穀類の輸入が多く、低賃金労働力を背景に野菜の輸出が多いため。

第3問

5 10 15 20 25 30

	設問A
	(1)アー扇状地 イー自然堤防 ウー三角州 (デルタ)
	(2)河川ごとの流量増加を抑え早く海に流すことで氾濫を防ぐため。
5	(3)高度成長期に進んだ工場による地下水の汲み上げで沈下したが、その後の需要低下に加え公害の深刻化により規制されたため。
	(4)台風の接近時の高潮に対しては高い防潮堤や水門の建設が、地震の際の液状化現象に対しては地盤の締め固めに加え、建物の倒壊を防ぐため杭を基盤まで深く打つことがそれぞれ有効である。
	設問B
10	(1)生活基盤が共通の空間で市町村が構成され、交通の阻害要因が境界となり、平野のA市は河川を、山間部は尾根を境界に利用した。
	(2)都市化により新たに人口集中地区に組み込まれた地区は、新興住宅地など既存の地域よりも人口密度が相対的に低いため。
15	(3)図書館などが市の中心部に集約されることによる行政サービスの低下に加え、異なる生活基盤や慣習を持つ住民が一つの自治体に組み込まれるため平野部の住民との合意が形成されにくい。